

2015年世界選手権大会選手選考について

【大会期日】 2015年11月20日～11月29日

【場 所】 アメリカ合衆国 ヒューストン

【選考大会】

- ① 2015全日本選手権大会
- ② 2015ジュニア世界選手権大会
- ③ 2015日韓中フレンドシップ大会

・上記3大会以前に全国規模の大会で選考大会の記録を上回る記録（世界選手権大会で得点可能な記録）も選考対象とする。

【選考資料】

・6月1日現在のIWFホームページ掲載の、2014年1国1階級1名世界ランキング表（日本選手を抜く）を作成し選考する。

【選考方法】

○2016リオデジャネイロオリンピック出場枠獲得のため最強メンバーを選考する。

・選考記録は、対象記録の樹立日の早いものを優先とする。

・リオデジャネイロオリンピック大会参加枠獲得のため、※1得点可能な優秀選手が上記選考大会にエントリーしたが失格または出場できなかった場合及び救済しなければならない状況が発生した場合は※2救済措置をとることが出来る。

※1得点可能な優秀選手の定義：

女子は2014年1国1階級1名世界ランキング15位以内に相当する記録の選手。

男子は2014年1国1階級1名世界ランキング20位以内に相当する記録の選手。

ただし、その階級で得点可能な選手がいたならばこの限りではない。

※2救済措置の内容：

2014年日本ランキングの記録を選考対象とする。

・選手選考の中で階級をまたがって同位に並んだ場合は、一つ上の順位の選手との記録差が小さい選手、それでも同じ場合は一つ下の順位の選手との記録差が大きい選手を選考する。

【選考時期】

・6月下旬に世界選手権大会候補選手（男子10名、女子9名）を選考する。

・10月上旬には代表選手（男子8名、女子7名それぞれリザーブ2名）を決定する。